

地域探究プログラムの魅力とは？



コミュニケーション能力が身につく！

大勢の人の前であなたの想いを発表する場があります。ご安心ください。発表前に伝えたいことをわかりやすく表現することを学びます。また、地域の方々のお話の中で、相手の意見に耳を傾け、その言葉の意図や本心を正しく汲み取る力を身に付けることができます。



将来を考える出会いがある！



地域で活躍する“大人たち”との出会いがあります。また、全国で様々な活動に取り組む“仲間”との出会いもあります。そんな出会いは、あなたの将来めざすべき姿を明確にしてくれるかもしれません。



自分のポートフォリオ（作品集）を手に入れられる！

活動で取り組んだ内容を「実践活動報告書」にまとめます。大学の総合型選抜や就職の面接等で大きな武器になるでしょう。



制度HPはこちら！



活動イメージはこちら！



過去の発表の様子はこちら！



「地域探究アワード」で自身の成果発表や仲間との交流もできる！



参加対象：高校生（同様の学籍・年齢にある者含む）20名程度

参加費：4,200円程度（内訳：食事代、シーツ洗濯料、教材費、保険代等）

申込方法：Webフォームへ必要事項を入力してください。
<https://forms.office.com/r/aWMgQEXXmQ> →→→→



募集期間：6月27日（金）正午まで

その他：

- ・参加の詳細については、申込締切後にメールよりご連絡させていただきます。
- ・7/12~13については自然の家〜関山駅間の送迎（無料）が可能です。

主催：独立行政法人青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家

後援：新潟県教育委員会

〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2 <https://myoko.niye.go.jp>

TEL: 0255-82-4321 FAX: 0255-82-4325 Mail: myoko-sen@niye.go.jp (担当: 志賀・玉木)



独立行政法人青少年教育振興機構

国立妙高青少年自然の家



未来への一歩を 踏み出そう



全国高校生体験活動顕彰制度

地域探究プログラム



オリエンテーション合宿 in 妙高



7月12日(土)~13日(日) @ 国立妙高青少年自然の家

7月20日(日) 日帰り @ 上越市レインボーセンター

※上記2つの日程に参加いただけます。8/31はオンライン参加も可能です。



個人でも、友達と一緒にでも参加できる学びの場！

詳しくはコチラ⇒

オリエンテーション合宿はこんなことをします！

時間	7月12日(土)	7月13日(日)	7月20日(日)
8:00~8:50		講義・演習②の続き	
9:00~9:50	9:20~ 受付 9:40~ 開講式	フィールドワーク② 「妙高市をよりよくするためには？」	受付
10:00~10:50	講話 「地域づくりを感じよう」		講義・演習④ 「妙高からジブンゴトへ」
11:00~11:50	フィールドワーク① 「妙高の魅力を発見」	講義・演習③ 「探究de地域づくり2」	
12:00~13:00	<昼 食>	<昼 食>	<昼 食>
13:00~13:50	フィールドワーク① の続き	講義・演習③ の続き	講義・演習④ の続き
14:00~14:50			発表 ②
15:00~15:50	移動・休憩	発表①	ガイダンス
16:00~16:50	講義・演習① 「妙高を掘り下げる！」	閉講式(16:30終了)	
17:00~17:50			
18:00~19:00	<夕 食>		
19:00~19:50	講義・演習② 「探究de地域づくり」		



探究×体験

オリエンテーション合宿では、「探究学習」の手法を用いて、地域をよりよくするにはどうしたらよいか? というテーマで様々な取組みを実施します。そこでは、単なる講義だけでなく、「体験活動」を多く取り入れています。これにより、「主体的・対話的で深い学び」を促進させ、みなさんの学びをより大きいものにしていきます。これは、必ずみなさんの「生きた力」となり、未来の財産となります。地域と自分の未来をつなげる活動に挑戦してみませんか？

フィールドワークでは...

妙高市の魅力をより多くの人へ届ける！
妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会の取組みを体験



妙高ではじめる。
 テレワークではじまる未来。

グリーン・ツーリズム推進協議会が
 目指しているものは？

修学旅行・教育旅行で
 多くの子どもたちを妙高へ

妙高Workationで「社員の癒し」「人材育成」「仕事の楽しさ」「仕事の集中」を

3日間の研修で地元のために自分の得意を生かして頑張っている方々の姿が、自分の目にはとてもかっこよく写りました。この3日間の研修で見て感じたことは自分の考え方に明らかに変化を与え、ここでの経験を自分は一生忘れないものになりました。

過去の参加者より

令和6年度の本事業参加者が
 地域探究アワードにて
文部科学大臣賞を受賞！！

江幡 崇(茨城県立水戸桜ノ牧高等学校)
 障がい者が安心して楽しめる観光
 ～茨城県ひたちなか市へ高校生からの提言～
 2023年に茨城県で観光客数が第1位になったひたちなか市で「障がい者の方が観光地を十分に楽しめているのか」と感じ、観光と障がい者に係る業種の方へのアンケートと報告会等を実施。
文部科学大臣賞

他の人とコミュニケーションを取る力が高まったと感じました。
 地域のために活動したいと思っている高校生たちに出会えた事で、とても良い刺激を受けました。

